



「富士山百景」清流

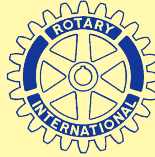
VOL. 2594

Rotary International

「善意を育み、奉仕の実践を」

第2594回例会 2017.11.1

ソング「我等の生業」



富士ロータリークラブ WEEKLY

http://fuji-rc.com/

例会日:毎週水曜日 12:30
 例会場:ホテルグランド富士
 TEL(0545)61-0360
 事務所:〒416-0913 富士市平垣本町8-1
 ホテルグランド富士内
 会長:滝 克芳
 副会長:植田 眞晴
 幹事:石井 誠
 副幹事:佐藤 昌久

会長挨拶

滝 克芳

ここへ来てやっと雨も取まり秋から冬のシーズンに入ってきました。日本酒の美味しい季節です。冷酒・常温・燗酒、スッキリ・こったり・フルーティ、色々な味わいを楽しめます。和食にはもちろん、洋食や中華にも合わせることができます。また入れる器を変えることで気分や味わいも変わってきます。



冷酒や大吟醸などはガラスの容器、場合によってはワイングラスでも香りを楽しみながら飲めます。熱燗・常温は陶磁器いわゆるおちょこ・ぐい呑みが一番です。

よく日本酒は悪酔いする、後まで残りやすいと言われますが、同じ量飲めばワインのほうが二日酔いになりやすいと思います。

焼酎などのように燗酒に水を加えたり、水と併用して飲むと比較的軽く飲むことができます。

基本的には自分に合った質の良いお酒で、体調が良好の時、雰囲気と気分が良い形で飲むことが一番美味しく飲めるのではないかと思います。

体質にもよりますが、2合前後飲んでいる分には毎日でも問題はないと思います。前後不覚になるほど飲む方もいらっしゃるようですが、体のことも考え自重したほうが良いかと思います。自戒の念を込めよ〜く考えさせられます。

幹事報告

石井 誠

- ・近隣クラブの例会等の変更は回覧にて確認をお願いします。11月のロータリーレートは114円です。
- ・11月4、5日は商工フェアにて日本盲導犬協会支援募金とポリオ募金を行います。中央公園イベント広場に富

士RCのブースを設けますので会員各位の参加を宜しくお願いします。集合は両日とも9時30分です。

- ・11月12日は地区大会です。3クラブでバスをチャーターしました。出席者は7時30分までにホワイトパレスへ集合して下さい。時間厳守でお願いします。
- ・本日の卓話は外部卓話で風岡祐貴様です。宜しくお願いします。

①例会変更のお知らせ

- 新富士RC 11月7日・14日 振替休会
 12月5日 休会 12月12日・19日夜間例会
- 沼津RC 11月3日・24日 休会

②ガバナー事務所よりお知らせ

- ・11月のロータリーレートは、1ドル=114円

親睦委員会

岸本 泰次

- 夫人誕生日 植田 由美子 11.15
 吉野 美知子 11.21
- 結婚記念日 池谷 周一郎 S39.11.1
 佐野 家弘 S42.11.1
 滝 克芳 S53.11.3
 榮賀 明 S49.11.4
 岸本 泰次 S44.11.6
 植田 眞晴 H3.11.9
 田邊 登崇 H1.11.13
- 入会記念日 石井 誠 H22.11.10

出席報告

岸本 泰次

2594回

会員数	計算会員数	欠席者数	出席者数	出席率
33名	33名	5名	28名	84.8%

2592回 10/11確定

会員数	計算会員数	欠席者数	出席者数	出席率
32名	32名	6名	26名	81.2%

〔ビジター〕 池谷滋雄君(富士宮RC)

例会プログラム予告

- 11月22日 卓話 小長井富士市長
- 12月6日 年次総会

ポリオ撲滅募金活動 盲導犬養成PR募金活動の報告

皆様のご協力のお陰で、無事、募金活動を完遂することが出来ました。ご協力ありがとうございました。

新聞社も3社来場しロータリーの社会奉仕活動の広報にもなる結果となりました。

普段、盲導犬とふれあう機会が無いせいか、来場者も興味深く、実情を聞いていらっしゃいました。来年も社会奉仕活動として、ハーネス事業を継続する事、賛同いたします。

11/4・5商工フェアでの募金額

盲導犬 72,752円

ポリオ 21,426円

たくさんのご協力に感謝いたします。

社会奉仕委員長 佐野力哉



卓 話

北里大学 ドイツ語講師 風岡 祐 貴 様

- 2004年に県立富士高等学校を卒業
- 東北大学に進学 ドイツ文学を専攻
- 卒業後は大学院に進み、ロータリーの奨学金留学制度の試験に合格。2009年から2010年までの1年間ドイツに留学される。
- 帰国後は国際ロータリー2620地区学友会(山静学友会)の幹事を2年間勤められた。
- 現在、北里大学でドイツ語の講師をされている。
- 本日は神奈川県相模原市からお越し頂きました。

国際親善奨学生として学んだこと

<p>発表内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 国際親善奨学金とは 2. 留学で学んだこと、留学の成果 3. 留学後の進路 4. 帰国後のロータリーとのかわり 	<p>1. 留学のきっかけ</p> <ul style="list-style-type: none"> • Rotary Foundation Ambassadorial Scholarship program • 1947年に始まり、2013年に終わる • 第二次大戦後の反省から、若手世代の国際交流を促進させることを目的とした • 権威の奨学金 Rotary Foundation Global Grants • 奨学金は北里大学文学部奨励会に在籍 • 国際親善奨学金との違いとは? 	<p>2. 留学で学んだこと、留学の成果</p> <ul style="list-style-type: none"> • 留学先はボン大学 • 留学期間は2009年～2010年 • 専攻はドイツ文学 • 留学前は東北大学文学部美術系に在籍
<p>ボンとはどのような町か?</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 日本からのどのくらい離れてる? 約8000キロ 2. 時差は? 冬は時間差2時間、夏は時間差3時間 3. 天気は? 14℃ 4. 人口は? (2016年12月) 324,670人 5. 宗教は? 外国人 91,656 (28.2%) <p>カトリック35.6% プロ</p>		
	<p>留学したからこそ気づいたこと</p> <p>一枚の写真から (写真は2009年にベルリンで撮影)</p>	
<p>研究対象は?</p> <p>インゲボルグ・バツハマン Ingeborg Bachmann 1926-1973 オーストリアの作家</p> <p>写真は、 Stoll, Andreas: Ingeborg Bachmann, Die dunkle Glanz der Freiheit, München (Bertelsmann) 2013, Abb.24.</p>	<p>草稿の一部</p> <p>Pichl, Robert: Ingeborg Bachmann -Böhmen liegt am Meer-. In: Profile 1, Der literarische Einfall. Über das Entschicken von Texten, Hrsg. v. Bernhard Fetz u. Klaus Kastberger, Wien (Zsolnay) 1998, S.72-81, hier S.75.</p>	<p>3. ボン留学後の進路</p> <ul style="list-style-type: none"> • 留学の成果をまとめた博士論文を2011年3月に完成し、大学で修士号を取得 • 2011年4月京都大学に博士課程に入学 • オーストリア政府が奨学金としてウィーン大学へ留学 (2012年～2016年) • 2016年1月にウィーン大学で修士号を取得 • 2017年4月から北里大学 (佐野委員長) 講師
<p>4. 帰国後のロータリーとのかわり</p> <ul style="list-style-type: none"> • 山静学友会に所属する • 1974年 設立 • 国際親善奨学生とGSEメンバーから成る • 会員数は500名ほど (2015年6月) 	<p>山静学友会の活動</p> <p>山静学友会誌 年一回発行、ロータリーと奨学生が交流などを巻録、一部学生がロータリークラブに配布されている。</p> <p>卓話 留学の成果や、その成果がどのように活かされているかをロータリーに伝える。</p>	<p>山静学友会総会ならびに親睦会</p>